宮崎県に大雨特別警報発表

- これまでに経験したことの ないような大雨
- ・災害がすでに発生している可能性が極めて高く、警戒レベル5に相当
- ・ 命の危険が迫っているため 直ちに身の安全を確保

警戒 レベル	取るべき行動						
5	命の危険 直ちに安全確保!						
~ <警戒レベル4までに必ず避難!> ~							
4	危険な場所から 全員避難						
3	危険な場所から 高齢者等は避難						
2	自らの避難行動 を確認						
1	災害への心構え を高める						

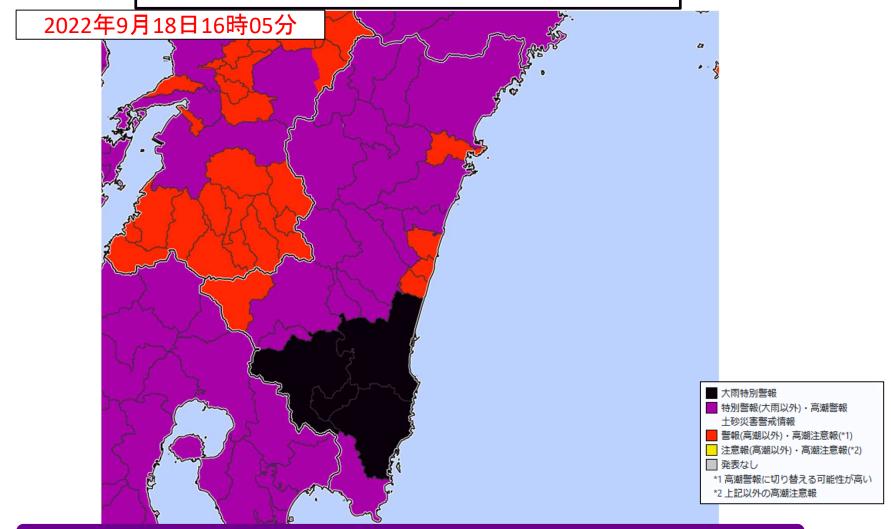
<u>宮崎県宮崎市、都城市、三股町、日南市</u>に 大雨特別警報(土砂災害)発表

- ・今後、他の市町村にも特別警報発表の 可能性。
- ・特別警報の発表を待つことなく、避難情報 に直ちに従い身の安全を確保
- ・今いる場所の危険度を「キキクル(危険度 分布)」で確認

宮崎県に大雨特別警報発表(詳細)

- <u>宮崎県宮崎市、都城市、三股町、日南市に大雨特別警報を発表</u>しました。これまでに 経験したことのないような大雨となっています。
- 特に土砂災害警戒区域や浸水想定区域などでは、何らかの災害がすでに発生している可能性が極めて高く、警戒レベル5に相当します。命の危険が迫っているため直ちに身の安全を確保しなければならない状況です。
 - ※指定された避難場所への避難がかえって危険な場合には、少しでも崖や沢から離れた建物や、少しでも浸水 しにくい高い場所に移動するなど、身の安全を確保する必要があります。
- また、普段災害が起きないと思われているような場所でも最大級の警戒が必要です。
- 今後、他の市町村にも大雨特別警報を発表する可能性があります。特別警報が発表されてから避難するのでは手遅れとなります。自分の命、大切な人の命を守るため、特別警報の発表を待つことなく、地元市町村からすでに発令されている避難情報に直ちに従い身の安全を確保してください。
- ・地元気象台等が発表する地域に応じた詳細な情報を確認するとともに、今いる場所 の災害発生の危険度を気象庁HP等の「キキクル(危険度分布)」で確認してください。

特別警報・警報の発表状況

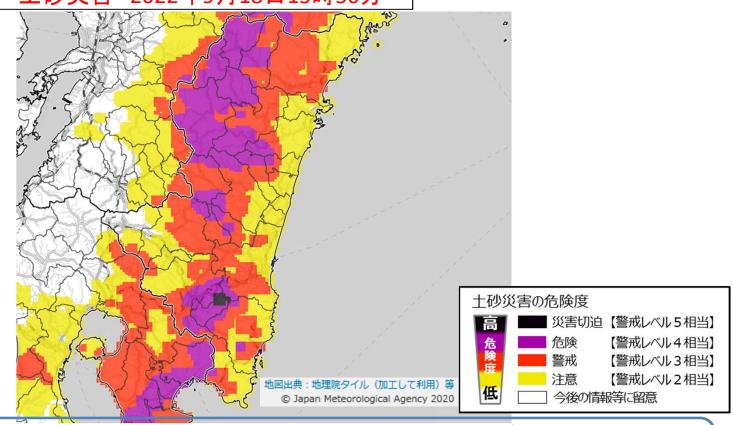


特別警報・警報が発表されている市町村内のどこで災害発生の危険度が高まっているかを「キキクル(危険度分布)」で確認してください。

今後の予想を含めた最新の情報は地元の気象台が発表した気象情報をご利用ください。 (気象警報・注意報:https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#contents=warning)

キキクル(危険度分布)

土砂災害 2022年9月18日15時50分

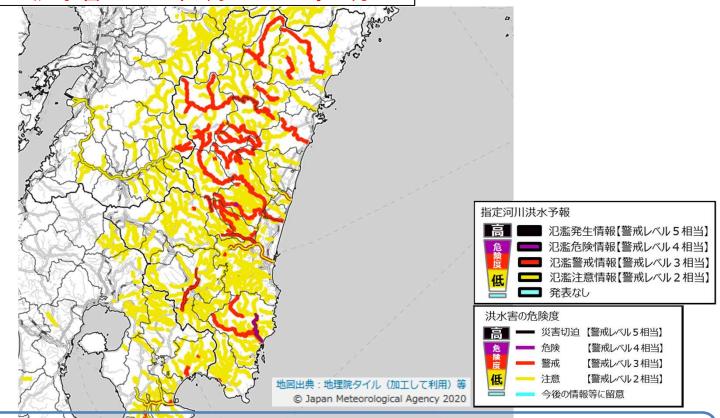


- 警戒レベル5に相当する「災害切迫」(黒)となっている場所では、重大な災害が切迫しているか、すでに 発生している可能性が高い状況となっています。土砂災害警戒区域や浸水想定区域等の危険な場所から まだ避難できていない方は、いまいる場所よりも安全な場所へ直ちに移動等することが重要です。
- 〇 警戒レベル4に相当する「危険」(紫)となっている場所では、<u>重大な災害がいつ発生してもおかしくない</u> <u>状況</u>となっています。危険な場所にいる方は速やかに安全な場所に避難することが重要です。

今後の予想を含めた最新の情報は地元の気象台が発表した気象情報をご利用ください。 (キキクル(危険度分布): https://www.jma.go.jp/bosai/risk/#elements:land)

キキクル(危険度分布)

洪水害 2022年9月18日15時50分

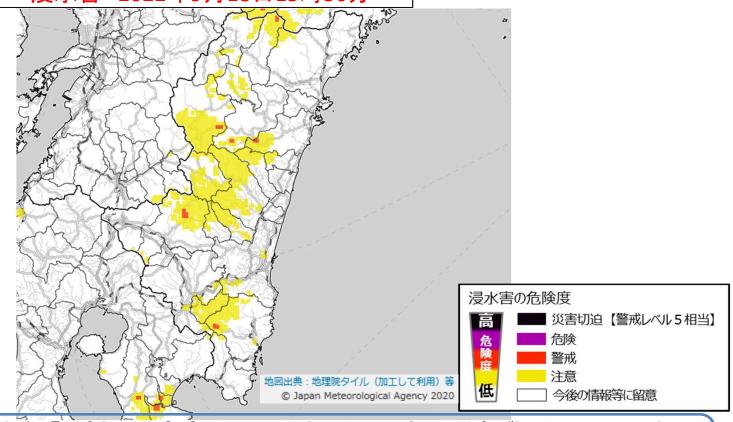


- 〇 警戒レベル5に相当する「災害切迫」(黒)となっている場所では、<u>重大な災害が切迫しているか、すでに発生している可能性が高い状況</u>となっています。土砂災害警戒区域や浸水想定区域等の危険な場所からまだ避難できていない方は、いまいる場所よりも安全な場所へ直ちに移動等することが重要です。
- 〇 警戒レベル4に相当する「危険」(紫)となっている場所では、<u>重大な災害がいつ発生してもおかしくない</u> 状況となっています。危険な場所にいる方は速やかに安全な場所に避難することが重要です。

今後の予想を含めた最新の情報は地元の気象台が発表した気象情報をご利用ください。 (キキクル(危険度分布): https://www.ima.go.jp/bosai/risk/#elements:flood)

キキクル(危険度分布)

浸水害 2022年9月18日15時50分



- 〇 警戒レベル5に相当する「災害切迫」(黒)となっている場所では、<u>重大な災害が切迫しているか、すでに発生している可能性が高い状況</u>となっています。土砂災害警戒区域や浸水想定区域等の危険な場所からまだ避難できていない方は、いまいる場所よりも安全な場所へ直ちに移動等することが重要です。
- 〇 警戒レベル4に相当する「<u>危険」(紫)</u>となっている場所では、<u>重大な災害がいつ発生してもおかしくない</u> 状況となっています。危険な場所にいる方は速やかに安全な場所に避難することが重要です。

今後の予想を含めた最新の情報は地元の気象台が発表した気象情報をご利用ください。 (キキクル(危険度分布): https://www.ima.go.jp/bosai/risk/#elements:inund)

台風の見通し



今後の予想を含めた最新の情報は各地の気象台が発表した気象情報をご利用ください。 (台風情報: https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#contents=typhoon)

早期注意情報(警報級の可能性)

宮崎県南部平野部	18	日		19日		200	24 🗆	220	22.
警報級の可能性	12-18	18-24	00-06	06-12	12-24	20日	21日	22日	23日
大雨	[高]	[高]		[高]		-	-	-	-
暴風(雪)	[高]	[高]		[高]		-	-	-	-
波浪	[高]	[高]		[高]		1	-	-	-
高潮	高	[高]		-		1	1	1	-
宮崎県北部平野部	18	日		19日		20日	24□	220	22□
警報級の可能性	12-18	18-24	00-06	06-12	12-24	20口	21日	22日	23日
大雨	[高]	[高]		[高]		1	-	-	-
暴風(雪)	[高]	[高]		[高]		-	-	-	-
波浪	[高]	[高]		[高]		-	-	-	-
高潮	-	-		-		-	-	-	-
宮崎県南部山沿い	18	日		19日		200	24 🗆	22 .	22.
警報級の可能性	12-18	18-24	00-06	06-12	12-24	20日	21日	22日	23日
大雨	[高]	[高]		[高]		-	-	-	-
暴風(雪)	[高]	[高]		[高]		-	-	-	-
宮崎県北部山沿い	18	日		19日		20.	24.	220	22.
警報級の可能性	12-18	18-24	00-06	06-12	12-24	20日	21日	22日	23日
大雨	[高]	[高]		[高]		-	-	-	-
暴風(雪)	[高]	[高]		[高]		1	-	-	-

今後の予想を含めた最新の情報は地元の気象台が発表した気象情報をご利用ください。 (気象警報・注意報: https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#contents=warning)

今後の雨の予想

- 18日に予想される1時間降水量は、いずれも多い所で、 80ミリ
- 19日に予想される1時間降水量は、いずれも多い所で、 80ミリ
- 18日18時から19日18時までに予想される24時間降水量は、いずれも多い所で、 400ミリ
- 19日に予想される24時間降水量は、いずれも多い所で、 200ミリ

今後の予想を含めた最新の情報は地元の気象台が発表した気象情報をご利用ください。 (気象情報: https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#contents=information&element=information)

関連資料の掲載場所

※アイコンをクリックすると気象庁HPが表示されます。



気象警報・注意報



キキクル (危険度分布)



気象庁防災情報 Twitter

@JMA bousai

気象庁公式の防災情報アカウント を開設しました。台風接近や大雨の おそれがある場合等に、現況や今 後の見通し、防災上の留意点、緊 急会見の内容等を解説します。



気象庁の公式チャンネルです。緊急 記者会見の模様などをお届けします。 最新の防災気象情報については、気 象庁ホームページやツイッターをご覧く ださい。











土砂災害警戒情報







降り始めからの総雨量

- 避難行動判定フロー・避難情報のポイント(内閣府(防災担当)) http://www.bousai.go.jp/oukyu/hinanjouhou/r3 hinanjouhou guideline/pdf/point.pdf
- 新型コロナウイルス感染症が収束しない中での避難について(内閣府(防災担当)・消防庁) http://www.bousai.go.jp/pdf/colonapoint.pdf

(参考) 大雨による災害の留意事項①

大雨が降ると…

一瞬にして多くの人命や財産を奪ってしまう **土砂災害が発生!**

崖崩れや土石流の発生を確認して から避難することはできない。



平成26年8月豪雨では、広島県広島市で土石 流が発生し、人的被害をもたらした。

中小河川は水位が急激に上昇!

中小河川は、大雨が降ると短時間のうちに急激な水位上昇が起こりやすい。



平成29年7月九州北部豪雨では、福岡県朝倉市の赤谷川、北川等で水位が短時間で上昇して 氾濫が発生し、人的被害をもたらした。

大河川は**広範囲・長時間浸水!**

大河川で水が堤防を越えたり堤防が 決壊したりすると、広範囲が長時間浸水 するなど大きな被害となる。



平成27年9月関東・東北豪雨では、鬼怒川の氾濫で茨城県常総市の約3分の1の面積が浸水し、浸水が概ね解消するまでに10日を要した。

ハザードマップを参考に、 キキクルや指定河川洪水予報を活用し、



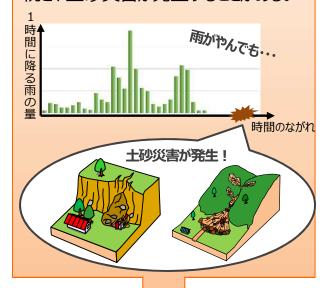
安全に避難できる早い段階で避難開始を判断することが重要!

(参考) 大雨による災害の留意事項②

大雨がやんでも…

土砂災害の危険が継続!

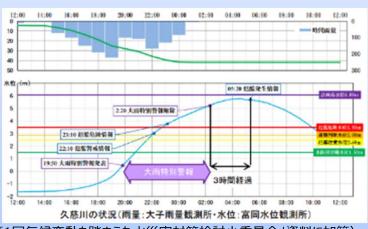
雨が弱まったりやんだりしても、それまで に降った大雨により地盤が緩んだ状態が 続き、土砂災害が発生することがある。



油断禁物! 大河川は時間差で増水

大河川は上流の雨により下流で遅れて増水する。このため、大雨が止んだ後であっても、 水位が上昇し氾濫することがある。





(出展:「第1回気候変動を踏まえた水災害対策検討小委員会」資料に加筆)

令和元年東日本台風では、吉田川、阿武隈川、石田川、蛇尾川、都幾川、越辺川、久慈川、千曲川の7河川で大雨特別警報解除後に氾濫発生情報を発表している。

避難先から家に帰る前に

自治体の避難情報や気象情報を確認することが大切!

危険な状況ではなくなったことを確認してから家に帰りましょう。



(参考) 大雨特別警報とは

位置づけ・役割

<位置づけ>

大雨特別警報は、<u>避難指示に相当する気象状況の次元をはるかに超えるような</u> 現象をターゲットに発表するもの。発表時には何らかの災害がすでに発生している 可能性が極めて高い。

<役割>

- (1) 土砂災害警戒区域や浸水想定区域など、災害の危険性が認められている場所からまだ避難できていない住民が直ちに命を守る行動を徹底
- (2) <u>災害が起きないと思われているような場所においても災害の危険度が高まる</u>異常事態 であることの呼びかけ
- (3) 速やかに対策を講じないと極めて甚大な被害が生じかねないとの危機感を防災関係者や住民等と共有することによる、被害拡大の防止や広域の防災支援活動の強化

(参考) 5段階の警戒レベルと防災気象情報

警戒レベル	住民が取るべき行動	市町村の対応	気象庁等の情報	华华夕小 ((危险度分布)	1	相当する 警戒 レベル
5	命の危険 直ちに安全確保! ・すでに安全な避難ができず、命か危険な状況。いまいる場所はかも安全な場所へ直ちに移動等する。	緊急安全確保 ※必ず発令される情報ではない	大雨 特別警報	災害切迫	氾濫 発生情報	5 相 当
	<u>~~~</u>	<警戒レベル4までに必ず)	辟難!>	\sim	$\overline{\sim}$	
4	・危険な場所から全員避難 ・ 台風などにより暴風が予想される場合は、暴風が吹き 始める前に避難を完了しておく。	避難指示 第4次防災体制 (災害対策本部設置)	土砂災害 高潮 舎戒情報 警報 警報	危険	氾濫 危険情報	4 相当
3	危険な場所から高齢者等は避難 ・ 高齢者等以外の人も必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、自主的に避難する。	高齢者等避難 第3次防災体制 (避難能示の発令を判断できる体制)	* 高瀬警報に 切り替える 可能性が高い 注意報	警戒	氾濫 警戒情報	3 相当
2	自らの避難行動を確認 ・ハザードマップ等により、自宅等の災害リスクを再確認するとともに、避難情報の把握手段を再確認するなど。	第2次防災体制 (高齢者等避難の発令を判断できる体制) 第1次防災体制	大雨洋意報 大雨注意報 大雨注意報	注意	氾濫 注意情報	2 相
		(連絡要員を配置)	洪水注意報			
1	災害への心構えを高める	・心構えを一段高める・職員の連絡体制を確認	早期 注意情報 (警報級の 可能性)	「避難情報に関する	るガイドライン」(内閣 成	(で基づき

[※] 夜間~翌日早朝に大雨警報(土砂災害)に切り替える可能性が高い注意報は、警戒レベル3 (高齢者等避難) に相当します。